

神さまに遣わされて

埼玉大通り教会伝道師

稲益久仁子

(第 70 回卒)

さいたま市にある埼玉大通り教会に遣わされて 3 年目になりました。月日が経つのは早いものです。農村伝道神学校に入学を許されたのが、2016 年 4 月でした。これから始まる生活はどんなだろうと、きっと素晴らしい学びや出会いがあるに違いないと心が躍るようでした。それまで北海道の道北クリスチャンセンターで農村伝道を実践し、豊かな宣教と楽しい 4 年間で過ごさせていただいたので、農村伝道神学校で学ぶことは神さまの御計画だったと思います。

道北クリスチャンセンターでの働きは人と人を結ぶ大切な使命を持っています。センターから出かけていき、人とのつながりを大切にすることを学びました。ロブ・ウィットマー先生やウィットマー圭子さん、そして藤吉求理子主事と一緒に働いたことが宝のような時間でした。そのあと、神学校での学びを通じてさらなる宝をいただき、現在の埼玉大通り教会に遣わされたのです。

神学校での 4 年間は、これまでの学びとはまったく違いました。神学校寮生活そのものも学びでした。神学書も多く読みましたが、学ぶほどに神学の深さに気づかされ、学ぶ楽しさと学び方を神学校で修得すること、一生涯学びの時であることを心に留めました。また座学と黙想と農業実習のバランスが絶妙で、どの学びも新鮮で豊かでした。暗記し覚えるのが苦手な年齢に入っていましたが、担当の先生方や学生仲間から励まされた貴重な時間でした。意見が合わずにぶつかることも大切な経験です。一緒に学ぶ仲間がいたからこそ卒業できたのです。改めて皆さんに感謝したいと思います。

無事に神学校を卒業し、主任担任として招聘された埼玉大通り教会での働きが 2020 年 4 月から始まりました。コロナウイルス感染というパンデミックが

始まった春でした。緊急事態宣言が教会にとってどのようなものかも分からずに赴任したのです。教会を閉めることが許されるのだろうか、礼拝を休んでよいのだろうか、そのような素朴な疑問にも直面しました。教会の主任担任の責任の重さと決断を着任早々に経験させていただきました。本当に神さまの恵みと憐れみなのだと痛感したのです。それから 2 年、あっという間に過ぎました。必死の 2 年間だったかもしれません。

宣教は主イエスが先を歩まれていますから、遣わされた者はそのあとをついていけばいいのです。そう思いながら、ゆっくり一歩ずつ歩ませていただいています。

出身が北海道ということもあり、持ち前のゆっくりした性格の私は、手紙やはがきをよく書いています。SNS やメールも利用しますが、アナログ人間なのです。手書きの便りは喜ばれます。特に、季節の草花や木の実など、農村伝道神学校の里山や自然の美しさが描かれた後援会のはがきが大好きです。

埼玉のよさも見つけだしています。埼玉大通り教会はさいたま市の中央区にあります。中央区のマンションや住宅地はかつて田畑だったとも聞きます。その証拠に、以前は農村だったとわかる農業用の水路があります。田畑には水が欠かせません。この埼玉大通り教会の近くにも用水路があり、用水路沿いには桜の木が植えてあります。立派な大木で桜並木となっている木々を見ると用水路が大切にされた歴史にも感動します。人々の暮らしがここにあったのだと確認するのです。

教会に遣わされて 3 年目となりました。埼玉のことを大好きになろうと歴史散策や博物館めぐりなどをしています。この土地に住む方を少しでも理解するために、お話を聞きつつ足で歩いて学んでいます。神学校で学んだ宝を基に、遣わされた地で新しい宝を見出しています。これからもゆっくり一歩ずつ、神さまと共に進みます。



埼玉大通り教会にて、前列右から 2 人目が筆者。

「みんなのマルシェ」初めて開催！

2021 年度クローバーの会代表 菊川 夏子

私たちクローバーの会は、神学校の豊かな自然の中で、子どもたちがずっと過ごせますように…という願いから、神学校を支援していこう！と活動している、鶴川シオン幼稚園の保護者によるサークルです。

四季を通してイベントやバザーを神学校で開催し、皆様からいただいた参加費や売上を、神学校に献金しています。例年、園舎にてバザーを行っていましたが、コロナの影響で2年間開催できず残念に思っていました。この状況下でも行えるイベントとは？と考え、3月27日（日）に、神学校のグラウンドをお借りして、初めて「みんなのマルシェ」と題したフリーマーケットを開催しました。

前日の悪天候の影響で日曜日に開催となり、参加できなくなった方もいましたが、当日は18グループの方々に出店していただきました。在園児や卒業生の、自分で作ったおもちゃ販売や、お手製のゲームコーナー、保護者の手づくり小物や、リユースの洋服やおもちゃ販売、エコバッグや新聞紙の洋服を作るワークショップ（写真右下）の他、農伝後援会、神学校の学生さん、愛香先生（当日は残念ながら欠席）も出店してくださり、グラウンドがとても賑やかな空間となりました。



愛香先生出品の巨大エルモが買われていく。

普段からお店屋さんごっこをよくしている子どもたちなので、実際のお金のやり取りのあるリアルお店屋さんごっこも楽しんでいる様子でした。まだ値段（数字）がわからない子どもも、お店の店長とコミュニケーションを図りながら、はじめてのおつかいに挑戦していたり（写真右上）、木登りや鬼ごっこを全力で楽しんでいる子がいたり、思い思いの方法で神学校を満喫していました。

今回、出店者さんからいただいた献金と、クローバーの会のお店の売上は、今後のイベントの売上と合わせて、神学校へ献金させていただきます。

また、楽しみながら神学校を支援するイベントを、今後も企画していきたいと考えています。



毎日食べたい 農伝の学食



学食の魅力を草食系の神学生や教職員に語ってもらうと

「農伝の季節ものの有機野菜が豊富であること」でした。肉食系の利用者からは「ハンバーグが最高」とのこと。ボリュームのある盛り付けが豪華さを引き立てているようです。作り手は、お蕎麦屋さんで多彩なメニューを作ってきた経験が活かされている篠塚さん（写真右）。こだわりは健康志向。砂糖を抑えたふわふわの「だし入り卵」は絶品。そこに農伝竹林の朝採り筍の煮つけ。さらに、福島県の堀畝一さん・秀子さんからポット育苗30余年のお米が美味しさの醍醐味となっているようです。某教職員は「食べるのが楽しみ、授業よりも楽しい」と…。夏梅文和（後援会実務委員）



グラウンドに面した食堂。



農村伝道神学校支援コンサートの 7 年

まぶね教会に木製パイプオルガンが奉獻されたという 2015 年、農伝支援コンサートも開催できたと、後援会で希望を持ちました。「音楽（ムジカ）って幸せ（フェリチタ）!!」というムジカ・フェリチタの協力を得て、礼拝堂使用依頼書を石井智恵美牧師に提出し、役員会のご了承をいただいた頃、スペインの教会でオルガニストだった農伝 2 年生、表見聖さん（現在、三・一教会牧師）のオルガン独奏も加わりました。

まぶね教会での第 1 回農伝支援コンサート「古楽とオルガンの響奏」は 2016 年 3 月 12 日（土）午後、170 名の来場で、2 階礼拝堂のロビーにも 1 階の長椅子を並べました。入場無料、支援献金箱を置くコン



左からウイットマー圭子さん、ウイットマー現校長、平良愛香新校長による「まぶねとのつた」（2022 年 3 月）



ムジカ・フェリチタ 左から神山敦子さん、北田契子さん、平松晶子さん、星野知子さん



まぶね教会とミモザ

サートで、まぶね教会から会堂提供を受け、年度末に大きな後援会献金となりました。農伝グッズもコンサートに来られない方へのおみやげにと、たくさん購入いただきました。

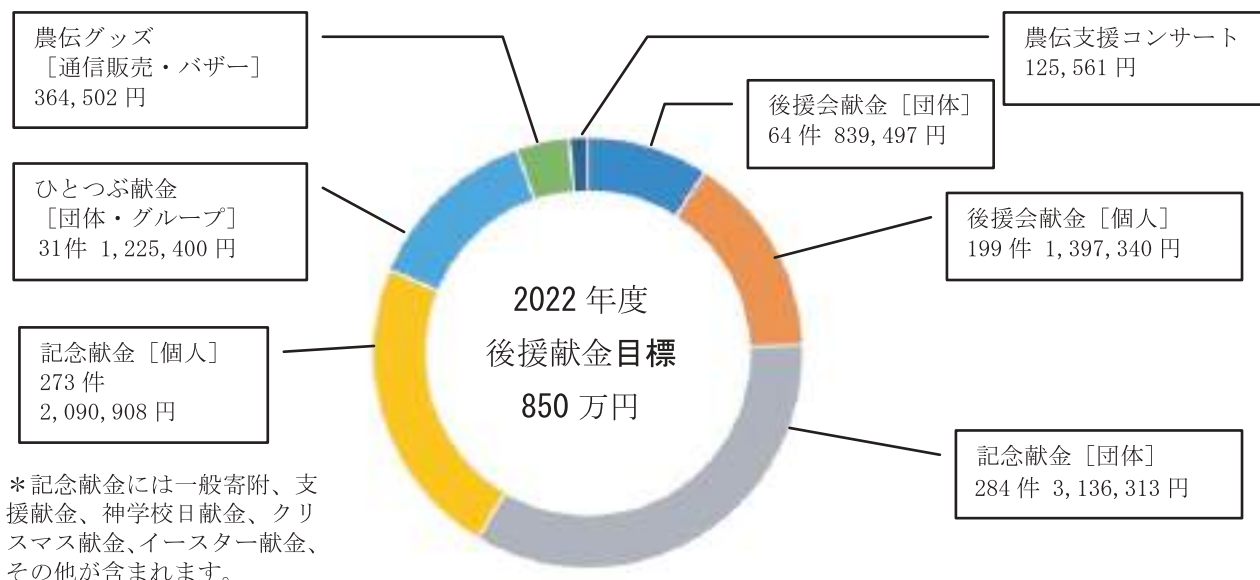
翌年から毎年 3 月開催になり、会堂生け花、マーマレードジャム・ケーキの献品はじめ、全面的にご協力をいただいています。2018 年 1 月は鶴川教会でのコンサートもできました。

2020 年は新型コロナウイルスの感染防止のため延期となり、2021 年 3 月から 50 人定員予約制として第 1、2 部と同じ内容で開催できたのは、ムジカ・フェリチタのおかげです。この年、緊急事態宣言延長期間となりましたが、2020 年 4 月に就任された林巖雄牧師の綿密な対策とご理解のなかで開催でき、ご来場の皆さまが久しぶりのコンサートを楽しまれ、今年は遠方からもご参加いただきました。コンサートの中で神学生から一言など農伝紹介の機会となり、プログラム冊子の言葉も、素晴らしい音楽とともに深く心に刻まれました。

長谷川りゑ子（後援会実務委員）

2021 年度、760 万円を神学校へ献金できました！

感謝して、献金内訳をご報告します。



今年度、目標を達成できますよう、ぜひアイデア、ご意見をお待ちしています！

後援会実務委員、地域協力メンバー、農伝ボランティア大募集!!

後援会までご連絡ください。TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711 E メール kouenkai@noden.ac.jp

2021 年度 農村伝道神学校後援会会計報告

2022年2月11日～2022年5月15日（ ）内の数字は回数で、金額はその合計です。

後援会献金（団体）			記念日他献金（団体）			白鷺教会			飯野毅与志			八木 義人		
大嶋 果織 3,000			小畑真知子 5,000			須坂教会 3,000			池迫 嗣子 3,000			山川 恵子 15,000		
厚木上教会 10,000			貝塚夕紀代 5,000			捜真学院 16,000			伊藤 きみ 10,000			山田 清 3,000		
石橋教会 5,000			角积 清美 3,000			高の原教会 5,000			伊藤威知郎 1,000			山田 早苗 10,000		
岩槻教会 10,000			川谷 恵子 5,000			玉出教会 20,000			今村 直 5,000			横田 幸子 3,000		
岡山教会 20,000			小出清信・公子 10,000			茅ヶ崎恵泉教会 10,000			岩崎 和子 5,000			吉田 光子 10,000		
草津教会 5,000			小平 善行 5,000			天満教会 10,000			浦部 昭一 3,000			渡辺 重義 10,000		
串木野教会 3,000			後藤美紀子 5,000			名古屋中央教会 15,000			大久保徹夫 2,152			匿名 4 10,000		
シオン幼稚園クロ-			近藤 恵 3,000			名寄教会 2,000			大久保洋子 20,000			合計 45 件		
バーの会 250,000			佐藤 研 10,000			二宮教会 13,350			小幡 正 3,000			金額 256,152		
信濃町教会聖和会 10,000			三宮 千枝 10,000			野方町教会 10,000			小畑真知子 5,000			ひとつぶ献金		
女子学院高等学校中			新保 絹子 1,000			八丈島教会 3,000			柏井 雅子 5,000			生田教会 69,600		
学校 25,000			滝澤佐和子 2,000			東中野教会 5,000			金木 絹江 5,000			石津教会 54,800		
逗子教会 20,000			田中 暉彦 10,000			ひの木教会 5,000			狩野美名子 3,000			荻窪教会 24,000(2)		
仙台北教会 5,000			戸井雄二 2,000			福岡女学院教会 5,000			川野 孝平 3,000			上大岡教会 33,000		
鶴川シオン幼稚園卒			中江 禮子 10,000			藤崎教会 5,000			河野 通久 3,000			軽井沢追分教会		
業対策委員会 847			野崎典子 5,000			船越教会 20,000			木下 良子 5,000			49,600(2)		
東京都民教会 5,000			原 誠 3,000			本所緑星教会 10,000			吉良 保子 5,000			川和教会 10,000		
東広島教会 5,000			比企 敦子 10,000			幕張教会 20,000			見満かおる 5,000			世真留教会 31,100		
日野台教会 30,000			福島 道子 5,000			溝ノ口教会 20,000			近藤 晶子 1,000			鶴川北教会 56,900		
弘前南教会 10,000			保田 茂 3,000			翠ヶ丘教会 4,848			坂口千恵子 3,000			鶴川教会 50,500		
武蔵野扶桑教会 5,000			牧野義信 10,000			明治学院 35,000			佐藤 節男 10,000			日野台教会 14,200		
洛西教会 5,000			安永 直美 5,000			大和教会 5,000			佐藤 智子 5,000			松本筑摩野伝道所		
林間つきみ野教会 10,000			安間 稔 2,000			横須賀学院 5,000			嶋崎 陽子 10,000			13,500		
六角橋教会 30,000			山下八重子 5,000			横浜菊名教会 20,000			清水 真理 5,000			まぶね教会 13,800		
ワゴン献金 550			ロバート&圭子ウィッ			代々木上原教会 20,000			菅野百合子 3,000			水元教会 13,000		
合計 21 件			トマー 20,000(2)			竜ヶ崎教会 19,000			鈴木 一宏 3,000			横浜二ツ橋教会 25,000		
金額 464,397			渡辺志津枝 87,800			合計 55 件			張連淑・郭鐘洙 5,000			竜ヶ崎教会 22,200		
後援会献金（個人）			匿名 1 10,000			金額 536,708			中井龍太郎 5,000			合計 17 件		
伊藤 武子 30,000			匿名 2 10,000			記念日他献金（個人）			長町 昭子 3,000			金額 481,400		
井上したふ 3,000			匿名 3 10,000			浅見 定雄 5,000			中村まさ代 3,000					
遠藤 真理 5,000			合計 34 件			安藤 紀子 10,000			西村保典子 15,000					
			金額 312,800			志村栄光教会 5,000			松田弘子・美子 5,000					
						三軒茶屋教会 5,000								
						山谷兄弟の家伝道所 3,000								
						下谷教会 20,000								
						志村栄光教会 5,000								

2021 年度農村伝道神学校後援会会計報告

2021年4月1日～2022年3月31日現在

収入の部（単位：円）					支出の部（単位：円）		
費 目	2021 年度		前年度		費 目	2021 年度	前年度
	件数	金額（円）	件数	金額（円）			
後 援 会 費（団体）	64	839,497	77	1,166,838	神学校献金	7,600,000	10,000,451
〃（個人）	199	1,397,340	217	3,860,138	通 信 費	374,842	402,327
記念日献金（団体）	284	3,136,313	276	2,878,436	印 刷 費	492,904	472,600
〃（個人）	273	2,090,908	298	1,877,966	事 務 費	404,842	509,566
ひとつぶ献金	31	1,225,400	35	1,167,000	グッズ材料費	104,131	49,963
コンサート		125,561		97,255	その他	35,000	0
グッズ		364,502		305,218	振替手数料	161,100	142,026
繰越金		60		224,142	繰越金	6,762	60
合 計	851	9,179,581	903	11,576,993	合 計	9,179,581	11,576,993

事務局だより

2021年度の献金報告を掲載させていただきました。神学生の学びと神学校の働きをお祈りに覚えてお支えくださった全国の皆様に心より感謝いたします。昨年この季節に、ある小学校から「花の日・こどもの日」特別礼拝でささげられた献金に添えて、6年生たちが好きな聖句を思い思いに書いてくれた花の日カードをいただきました。先生からのお手紙に、皆さんがお小遣いからささげてくださった献金ですと書かれていて、励ましをいただきました。全国からグッズ購入のご協力もありがとうございます。農伝支援グッズは制作者が賜物を発揮された手作りの品々が中心で、竹製品、木製品のほか、野草木茶、ハーブティ、ジャム、陶器、書籍、絵葉書などバラエティに富んでいます。ぜひご利用ください。2022年度献金目標850万円が達成できますよう、引き続きご支援をお願いいたします。

♪ここも神の御国なれば～ 畑で汗を流す神学生、戸外で遊ぶ子どもたちの姿がまぶしい初夏の農伝へぜひお出かけください。 実務委員 斎藤純子

発行 農村伝道神学校後援会
会長 島 しづ子
事務局長 長谷川りゑ子

〒195-0063 東京都町田市野津田町 2024

TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711

Eメール:

後援会 kouenkai@noden.ac.jp

農村伝道神学校 noden@pony.ocn.ne.jp

ホームページ: <https://noden.ac.jp/>

郵便振替口座

加入者名：学校法人鶴川学院

00140-7-635524